



【協働】は、共通の目的を達成し、よい地域社会を実現するための手段です。

**市民活動団体・事業所・市、そして市民が協力し、得意分野を活かすことで、
地域の困りごとを解決することができます。**

あなたの「地域(公共)の困りごと」 協働で解決しましょう!



協働活動のステップ

ステップ1 地域の困りごとを「考える」

- 困りごと解決のために足りないものは何ですか？

磐田市の協働のイメージ

ステップ2 協働のパートナーを「探す」

- 一緒に解決するパートナーの特性を知ろう！ [◎得意、○できる]

	自主性	地域性	専門・先駆性	迅速性	公平・公益性	継続性
市民活動団体	◎	◎	◎	○	○	○
企業	◎	○	◎	◎	○	○
市	○	○	○	○	◎	◎
市民	全ての協働事業に関わることができます。自発的に参加しましょう。					

ステップ3 パートナーと解決策の「相談」(計画)

- どんな方法で困りごとを解決するのか、相談しよう!

協働の手法

一緒に考える | 企画立案の意見交換、課題解決のワークショップ

ステップ4 協働活動の実施(実行)

- 仲間と一緒に「困りごと」を解決!

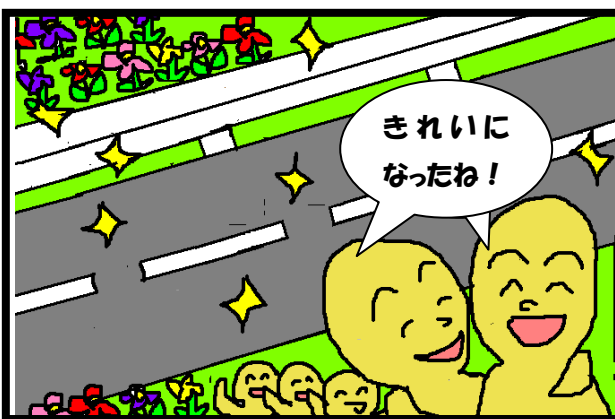
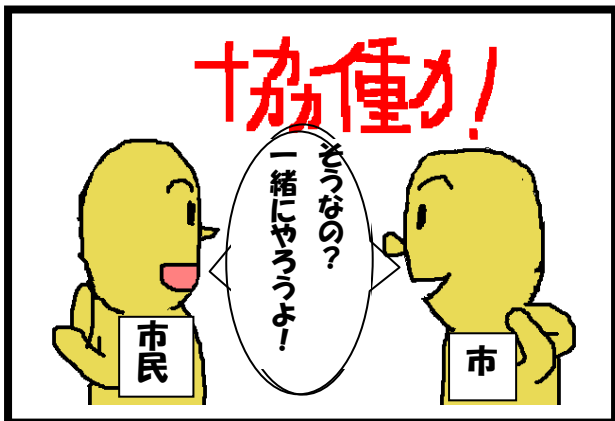
協働の手法

一緒に実施する | 事業共催、事業協力、委託、補助、後援

ステップアップ 継続&発展させるために(改善)

- 活動をふりかえり、改善を加えてより良い協働活動を実施しよう!

～協働事例紹介～



協働ワークシート

[ステップ1]地域の困りごとを「考える」

・地域の困りごとは何ですか？

市民：地元道路が荒れている

市：市道の管理が大変

・課題を解決するために、あなたは何ができますか？

市民：地元道路を整備するための人手がある

市：道路補修資材がある

[ステップ2]協働のパートナーを「探す」

同じ課題を持ち、足りない部分を補いあえるパートナーを探しましょう。

市民：道路補修資材がほしい

市：道路を補修する人手がほしい

※見つからない場合は、最終面の「協働のまちづくりに関するお問合せ先」にご連絡ください！

[ステップ3]パートナーと解決策の「相談」

解決方法を一緒に考えましょう(方法やスケジュール)

いつ：〇月△日の□時から

どこで：市道●号沿線で

誰が：地元市民〇人と市△□課が

何を：一緒に道路補修作業をする

役割：市民は、道路補修の人数を確保する

市は、道路補修用資材を用意する

[ステップ4]協働活動の実施

最終ページの5つのルールを守って事業を実施しましょう。

[ステップアップ]ふいかえり&継続・発展

活動の経緯や効果についてパートナーと一緒に振り返り、活動の継続や発展について考えてみましょう。

「協働」を実施するための 5つのルール

その1 目的の共有

パートナーと協働する目的を共有しましょう。
お互いが協働する理由も共有しておきましょう。

その2 弱みと強みの確認

目的達成にとって、自分たちの弱みと、パートナーの強み。また、パートナーの弱みと、自分たちの強みを確認しましょう

その3 対等な立場

役割分担を明確にしましょう。パートナーは、同じ課題を解決する仲間。
お互いが主役です。

その4 自主性の尊重

パートナーは自立した別団体です。パートナーの立場や都合を考慮して、
お互いに気持ちよく協働しましょう。

その5 情報共有・公開

協働事業に関する情報は、お互いに共有しましょう。
そして、事業内容を公開して、協働を広めましょう！

協働のまちづくりに関するお問合せ先

磐田市市民活動センター「のっぽ」 電話 0538-36-1890

磐田市 市民活動推進課 0538-37-4710

” 福田支所 市民生活課 0538-58-2370

” 竜洋支所 市民生活課 0538-66-9100

” 豊田支所 市民生活課 0538-36-3150

” 豊岡支所 市民生活課 0539-63-0020